

# 人・地域をはぐくみ未来をつくる

—徳島大学70—



TOKUSHIMA UNIVERSITY

創立70周年記念事業 徳島大学の活動状況

# 人・地域をはぐくみ 未来をつくる—徳島大学 70—

徳島大学はこれまで70年をかけて大切に育ててきた人、地域社会、文化や産業をつないで発展させ、豊かな未来をつくります。



## ごあいさつ

徳島大学は1949年に創立され、2019年で70周年を迎えます。これまでにノーベル賞受賞者や文化功労者、東証一部上場企業の執行役社長をはじめとして6万人を超える優れた人材を輩出し、世界レベルの研究と地域産業の発展などに貢献してきました。ここに現在の大学をリフレットにまとめました。未来につながる徳島大学の活動をご紹介します。

徳島大学長 野地 澄晴

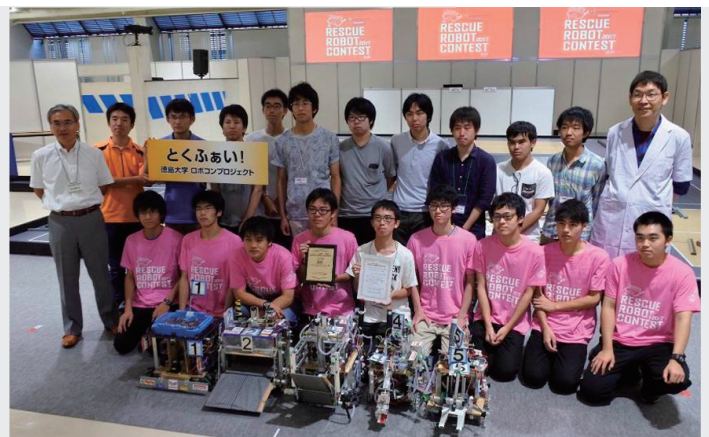


## 教育

### ●特色ある教育

## アイデアを形にする力。 それが徳大の「進取の気風」

徳島大学には、アイデア創出から自主的プロジェクト活動による実践活動、社会実装までの一貫したイノベーション教育の場として創新教育センターがあり、200人近い学生が参加しています。学部やコースを超えた学生たちが一緒になって様々なプロジェクトに挑戦し、成長していきます。



ロボコンプロジェクト「2017年レスキューロボットコンテストでベストオペレーション賞受賞!」



ゲームクリエイティブプロジェクト「今までにない新しい面白さを持ったゲームを開発したい!」



阿波電鉄プロジェクト「徳島県で初となる電車を自作して走らせたい!」



ソーラーカープロジェクト「ソーラーカーレース鈴鹿2018への出場を目指しています!」



ロケットプロジェクト「ハイブリッドロケットの打ち上げと安全回収を目標にしています。」

# 留学支援や国際交流のサポートがうれしい

総合科学部4年 高須賀友里

私は、人間文化学科国際文化コースにて近現代日本文学の研究をしています。自国の文学に関心がある一方で、諸外国の文化や英語についても学びを深めたいと思っていたので、徳島大学に交換留学の制度があることを知ったときは迷わず手を挙げました。海外にある協定校のうち、私はスウェーデンの Lund 大学へ留学しました。同国では英語が第2公用語となっており、留学生に向けた英語での授業も行われていたので、1年近くに渡る留学生活では英語力も付きました。また、スウェーデンは物価が高いのですが、奨学金が給付されたので心強かったです。そして、徳島大学の中には、外国人の先生や留学経験のある学生らと“おしゃべり”が楽しめる『ESR』という部屋や、留学生と一緒に使用できる国際交流・協同学習スペース『カルチャーラウンジ』があり、帰国後も国際交流が楽しめるのが魅力だと思っています。



## 分子標的薬の開発で患者さんの役に立ちたい

薬学部6年 和泉俊尋

私は現在、分子標的薬というがんの治療に役立つ薬の研究をしています。非常に難しいテーマではあるのですが、実現する事ができれば多くの患者さんの力になれることと思います。この取り組みにあたり、研究室の先生方が熱心に指導をしてくださるのはもちろんのこと、最先端の医療現場である徳島大学病院と連携をとった“徳島大学ならではの”環境のお陰で、実践的な力を付けることができました。4年生の夏には薬学部の先生の紹介で、アメリカのノースカロライナ大学へ1か月ほどの留学をしました。附属病院も備えたこの大学で、アメリカの医療に触れることができ、貴重な経験となりました。奨学金の給付を受けることができたので、私自身も少ない負担で渡米することができたのも助かりました。ちょうど今（インタビュー時）は、薬剤師国家試験に向けて仲間たちと猛勉強中です。



### 交換留学・短期留学プログラム

各学部および国際センターでは、夏休みや春休みを利用した海外短期留学プログラムや協定校への交換留学を支援しています。海外留学支援の奨学金もあり、近年では毎年150名以上の学生が海外留学しています。



### 語学教育センター（教養教育院）

教養教育院語学教育センターの「多言語交流コモンラウンジ」、「英語学習コミュニケーションスペース」では、多言語、多文化交流の場や英語スキルを高めるためのさまざまなワークショップを提供しています。



### SIH 道場—アクティブ・ラーニング入門— Strike While the Iron is Hot

「鉄は熱いうちに打て」の精神にのっとり「SIH 道場—アクティブ・ラーニング入門—（必修）」を全学部の初年次で導入。文章力、プレゼンテーション力、協働力を身につけます。



### キャリア支援室

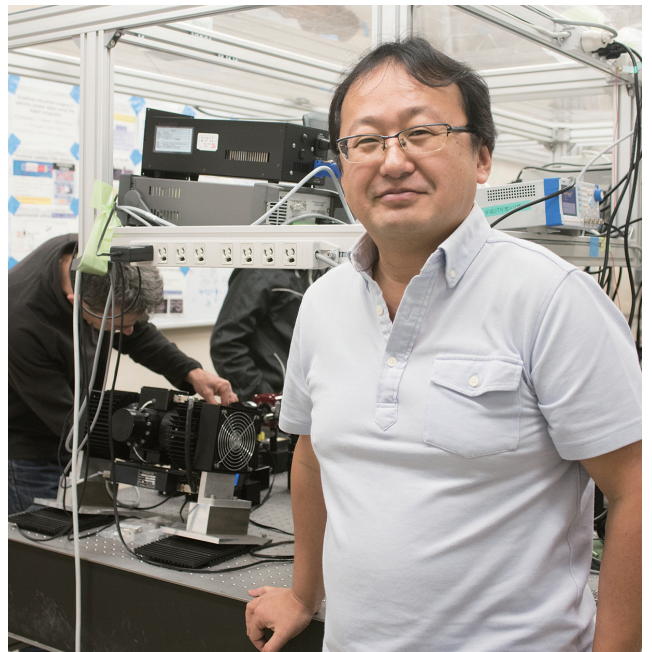
就職ガイダンス、合同企業説明会、就職相談など、就職活動やインターンシップ、キャリア形成のサポートをしています。キャリア支援室内では求人票、企業パンフレットなどを閲覧することができます。

## ●注目の研究

## 「ポストLED」を目指す 生体コラーゲン顕微鏡

大学院社会産業理工学研究部 理工学域教授 安井武史

私の取り組みのうち、一般の方からも非常に関心が高いのが化粧品メーカー「資生堂」と共同研究を進めている“生体コラーゲン顕微鏡”の開発です。従来、“生きたありのままのコラーゲン”を可視化することは困難でした。しかし、この顕微鏡の開発が進んだことにより、肌の加齢変化の研究はもちろんのこと、熱傷治療、再生医療、スポーツ整形外科の分野に役立つ新たなデータを提供できるようになりました。これまで徳島大学と言えばLEDが有名でしたが、それに続く「ポストLED」を担う“尖ったフォトニクス研究”を、スタッフや学生と共に進めていければと考えています。私たちが指導をしている学生にも素直で誠実な人物が多く、実直に研究に励めば全国で、いや世界レベルで結果を出していくでしょう。徳島大学は、私たちにとっても学生たちにとっても、将来性に満ちた場所であるに違いありません。



## ●注目の研究

## 遺伝子研究で 病気の原因へアプローチ

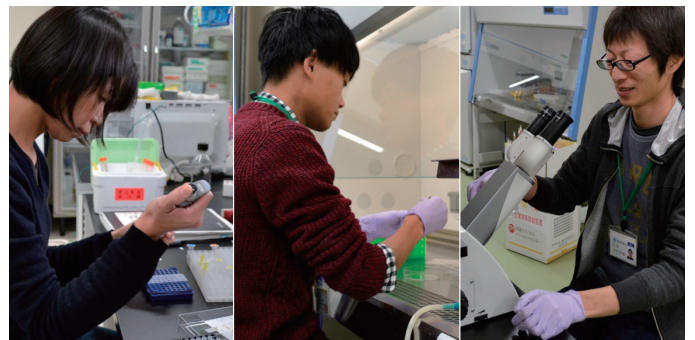
大学院医歯薬学研究部 医学域教授 安友康二

例えば花粉症になった時、皆さんならどうされますか？ くしゃみや鼻水を和らげる薬を飲み、症状に対処していくのも方法かと思います。しかし、その症状の根本的な原因に働きかけることができれば、それは解決への一番の近道となるでしょう。しかしながら、私たちを取り巻く病気については、現在のところ大半のものが“原因不明”とされています。そういった病気の原因解明に向けたアプローチの一つが、私が取り組んでいる遺伝子研究なんです。ヒトの遺伝子、つまりDNA配列を解析していくことにより、関節リウマチや高血圧など将来なりうる病気に備えていくことが可能になると考えています。そのような研究の拠点となっているこの徳島大学医学部には、県内外から優秀な学生が集まってきています。教員や学生らがお互いに切磋琢磨をしていながら、徳島はもちろんのこと、全国や世界の医療に貢献していくことができれば素晴らしいですね。



### 研究クラスター

学部や研究分野を超えた横断的研究を行うなど、新たなイノベーションを創出する環境を作るため、分野を超えた複数の研究者からなる研究クラスター（研究集団）を組織しました。2017年度には137件の研究クラスターが登録され、うち32件は審査を経て研究費を措置して支援しています。



### 先端酵素学研究所

先端酵素学研究所は、2016年に徳島大学が初めて設置した研究所です。国際的に先導的な成果を発信し、健康長寿社会の実現に向けた難治性疾患及び慢性疾患の解明と治療法の開発を目指し、意欲的な研究者が集まっています。

## 「産業界×徳大」の教育と研究

生物資源産業学部では、フードビジネス、アグリビジネスに必要な起業マインドを育成するため、経済・経営に関する専門教育に加え、長期インターンシップを必修化しています。徳島大学は同学部の新設をきっかけに、農業、食品産業、水産業、林業など各界の関係団体とそれぞれ協定を締結し、関係分野の人材育成や研究開発に取り組んでいます。

徳島県食品工業協会との「食品産業の振興に関する協定」では、食のイノベーションを創出することにより、徳島県の食品産業の振興を図ることを目的としており、徳島大学が実施するインターンシップの受け入れなど、次世代の食品産業を担う人材の育成や、地域資源を活用した食品の開発などを共同で行っています。



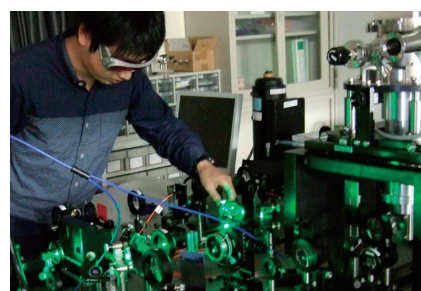
2016年7月「食品産業の振興に関する協定」締結



新薬開発に向けてがっちり握手する関係者



受講生に修了証書を渡す野地学長



ナノマテリアルテクノロジー分野

### 塩野義製薬株式会社との ボツリヌス製剤開発契約

2016年、大学院医歯薬学研究部の梶龍児教授らの研究成果である新しいボツリヌス製剤の開発について塩野義製薬株式会社と契約を締結しました。この製剤が実用化されると、脳卒中後遺症に悩む人々の麻痺が軽減され、社会が抱える重大な問題の一つを解決することができます。

### 地域産業人材育成講座

地域企業技術者のスキルアップを目的に2005年度から始まった本講座は、本学教員のほか、企業技術者やそのOB、徳島県や他大学の専門講師の協力を得て、地域産業界のエースとなる人材を育成しています。所定の講座を受講した受講生には「テクノマイスター」の称号を授与しています。

### 寄附講座

寄附講座は、株式会社大塚製薬工場により「臨床分子栄養学（大塚）講座」が1990年に初めて設置されて以来、2017年には日亜化学工業株式会社による「ナノマテリアルテクノロジー分野」をはじめとする16講座が20企業・団体等からの寄附により運営されています。



「徳島大学発ベンチャー」称号記授与の様子

### 徳島大学発 ベンチャー認定制度

徳島大学の知的財産や研究成果等を活用して設立された企業を支援することを目的に、2016年度に大学発ベンチャーの認定制度を始めました。認定企業には、「徳島大学発ベンチャー」の称号を授与し、起業時の法的相談、大学施設の貸与や設備利用などを支援しています。

### ●研究開発

#### 満腹度・満足度の高い 低カロリー食



お腹いっぱいになるけど、低カロリーな食事の選び方の“コツ”、それがカロリー密度に注目した、デンシエット (Densiet) です。医学部医科栄養学科と県内外の企業との共同研究から生まれました。



開発者／  
大学院医歯薬学  
研究部講師  
奥村仙示

#### 阿波《泡》踊るビアカップ!!『Fカップ』



研究で生まれた泡まで美味しいビアカップです。

注いでから約5分後  
カップ表面に微細な凹凸をつけることにより、キメ細かな泡が長持ちし、クリーミーな味わいあるビールを提供します。理工学部と県内企業との共同



開発者／  
大学院社会産業理工学研究部 教授  
米倉大介



開発者／  
大学院社会産業理工学研究部 准教授  
加藤雅裕

# 徳島県内の就職率向上をめざす

2015年度に文部科学省の地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)に採択された「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」は、徳島県内の高等教育機関や徳島県、地元企業、関連団体、NPOなどが事業協働体を組織し、県内の雇用創出・若者定着を目標としています。

徳島大学、四国大学、四国大学短期大学部、徳島文理大学、徳島工業短期大学、阿南工業高等専門学校と徳島県は、事業目標の達成に向けて連携・協力し、県内就職率向上をめざす教育カリキュラム改革や雇用創出等、このプログラムを強力に牽引しています。

徳島大学では、寺子屋式インターンシップをはじめとする、とくしま元気印イノベーター教育プログラムに取り組んでいます。



実践力養成型インターンシップ中間報告会



「生涯学習研究院」課題研究発表会



神山学舎開所式



## 生涯学習拠点 公開講座

1986年以来、人間・社会、情報・技術、健康・スポーツ、芸術、語学・国際交流等の幅広い分野の公開講座を開講しています。また、2013年度からは、市民活動リーダーを育成する「生涯学習研究院」を開設し、生涯学習拠点として重要な役割を果たしています。

## 地域拠点 サテライトオフィス

徳島県内5カ所にサテライトオフィスを置いています。上勝学舎、美波町地域づくりセンター、地域再生塾(那賀町)、神山学舎、にしあわ学舎のそれぞれのオフィスでは、地域が抱える課題の解決や地域を支える人材育成事業に取り組んでいます。

## まちしごとファクトリー

地域創生事業として徳島新聞社、徳島県信用保証協会と共同で「まち」×「ビジネス」=「まちしごと」をコンセプトに地域の中でしごとを創りだし、地域の新しい担い手はぐみ支援する場として「まちしごとファクトリー」を展開しています。

## 進学・就職状況 2017年5月現在

学部	卒業生数	進学者数	その他	就職希望者数	就職者数	就職率
総合科学部	252	35	21	195	191	97.9
医学部	医学科	113	0	6	107	100
	栄養学科	54	30	1	23	100
	保健学科	130	23	6	101	100
歯学部	歯学科	48	4	12	32	100
	口腔保健学科	16	3	0	13	100
薬学部	薬学科	39	0	0	39	100
	創製薬科学科	35	34	1	0	-
工学部	昼間コース	563	328	17	217	98.2
	夜間主コース	45	16	4	25	92.0

大学院	修了者数	進学者数	その他	就職希望者数	就職者数	就職率
総合科学教育部	博士前期	46	0	10	34	97.1
	博士後期	1	1	1	0	-
医学教育部	修士	5	1	2	2	100
	博士	40	38	2	2	100
栄養生命科学教育部	博士前期	33	7	2	24	100
	博士後期	9	6	3	3	100
保健科学教育部	博士前期	26	0	9	17	100
	博士後期	6	5	1	1	100
口腔科学教育部	修士	6	2	3	1	100
	博士	19	4	15	14	93.3
薬科学教育部	博士前期	34	8	8	18	100
	博士後期	14	10	4	4	100
先端技術科学教育部	博士前期	322	10	6	306	99.7
	博士後期	34	17	17	17	100

## 各種国家試験等の合格者数 2017年5月現在

学部	国家公務員	地方公務員	教員免許取得者	国家試験										助産師免許取得者		
				医師	管理栄養士	看護師	保健師	診療放射線技師	臨床検査技師	歯科医師	歯科衛生士	社会福祉士	薬剤師			
総合科学部	18	28	98													
医学部	3	18		107	51	67	58	31	16							
				94.7	94.4	98.5	96.7	96.9	94.1							
歯学部										32	16	14				
										68.1	100	93.3				
薬学部		9												38	100	
工学部	14	33	43													
大学院保健科学教育部															4	

※ 2段書きの下端は%

# 産婦人科医として 地域医療に貢献したい

病院卒後臨床研修センター 研修医 武田明日香

現在、徳島大学病院に研修医として勤務をしています。徳島大学病院の医師臨床研修プログラムでは、大学病院ならではのさまざまな症例に携わることができるのはもちろん、全国的にも珍しく、県外も含めた主要な協力病院での研修を選択できるため、必要な診察能力をしっかりと習得できるようになっています。また、年齢の近い先生方が多いので何でも相談しやすい雰囲気であるうえに、看護師さんやセンターの職員の方々など、皆さんが私たち研修医一人ひとりを“育てよう”と熱意を持って接して下さっているのを日々感じています。私の将来の夢は、女性ならではの目線で親身な診察に取り組むことができる産婦人科医となり、夫の出身地でもある徳島県西部の地域医療に尽力することです。ご指導くださった皆さまの期待に応えることができるよう、さらなる学びに邁進していきたいと思っております。



## 高度先進医療の推進



インテリジェント手術室

徳島大学病院は徳島県唯一の特定機能病院として、最先端の高度医療技術と新規設備、器材、薬剤を導入し、高難度医療や低侵襲医療を実践するとともに、高度で安全なチーム医療を推進しています。

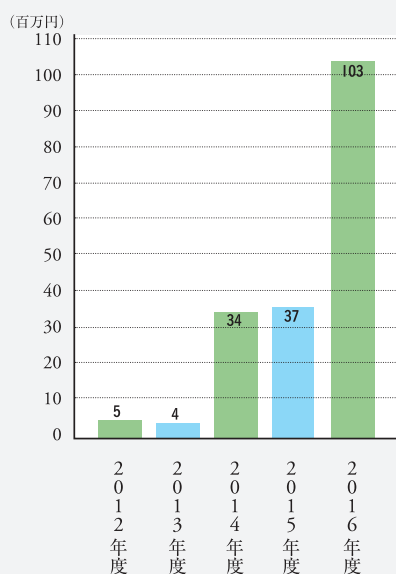
## 地域医療の充実



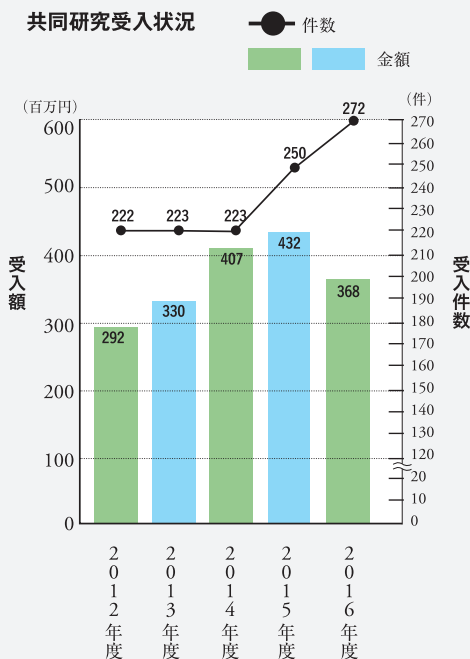
JOIN system(徳島大学病院脳卒中センター)遠隔画像診療治療補助システム。「病院の外」においても「病院の中」のように、画像の供覧、相談(Tweet)が可能。迅速な診断、的確な治療決定に貢献している。

医療過疎地における専門医不足にも貢献できる技術として、インターネット、衛星通信などの通信技術を活用した遠隔医療(telemedicine)があります。徳島大学病院は、2012年に国公立大学で初めてスマートフォンを使った脳卒中診療を取り入れました。現在は1700件を超える送信実績があり、地域医療に大きく貢献しています。

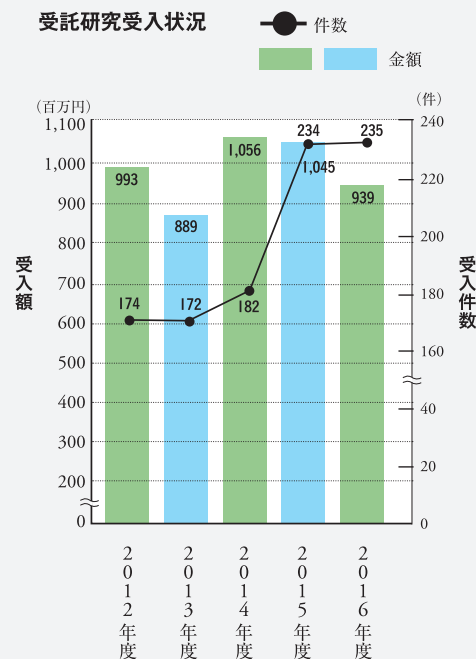
## 特許権等実施料収入



## 共同研究受入状況



## 受託研究受入状況



## 沿革

1949年	徳島大学設置(学芸学部、医学部、工学部)
1951年	薬学部設置
1954年	工業短期大学部を併設(1996年廃止)
1964年	医学部に栄養学科を設置
1965年	教養部設置(1993年廃止)
1966年	学芸学部を教育学部(1990年廃止)と改称
1976年	歯学部設置
1986年	総合科学部設置
1987年	医療技術短期大学部を併設(2005年廃止)
2001年	医学部に保健学科を設置
2004年	国立大学法人化
2014年	中村修二博士がノーベル物理学賞受賞 (徳島大学工学部卒業、同大学院修士課程修了) 田中啓二博士が文化功労者として顕彰 (徳島大学医学部栄養学科卒業、同大学院修士課程修了)
2016年	総合科学部3学科と工学部7学科を総合科学部社会総合科学科と 理工学部理工学科に改組 生物資源産業学部設置 教養教育院設置 先端酵素学研究所設置
2019年	創立70周年

## TOKUSHIMA UNIVERSITY

3	4	5	6	7	8
2	1	11	10	9	



12
13
14
15
16

## これまで、そしてこれから。つなぎ続ける歴史。

- 2014年涓水会(総合科学部同窓会)から贈呈「水の調べ」。徳島師範期成学校開校140周年記念モニュメント。
- 1949年設立の頃の学芸学部校舎
- 徳島高等工業学校(1922開校)門柱
- 初代学長中田篤郎博士の碑
- 長井長義博士の像。日本薬学の祖で薬学部(1951年設置)の前身、徳島高等工業学校の製薬化学部設置に尽力された。
- 医科栄養学科棟「食律生命」。医学部栄養学科の設置(1964年)に尽力された児玉桂三学長の揮毫。
- 歯学部(1976年設置)校舎。2017年改修中。外壁も茶色から白へ。
- 医学部保健学科設置(2001年)の記念碑
- 2009年、医学部医学科ホームカミングデー
- 2009年、歯学部ホームカミングデー
- 常三島キャンパス「シンボリストリート」。創立60周年記念事業で整備。
- 蔵本キャンパス医学臨床B棟。創立60周年記念事業で棟内に総合研究支援センターを整備。
- 2011年から始まった入学式、卒業式の花のオブジェ
- 2015年病院新外来診療棟竣工
- 生物資源産業学部設置(2016年)広報ポスター(徳島阿波おどり空港)
- 2017年度入学式



徳島大学



お問い合わせ・連絡先

〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 徳島大学総務部総務課広報室

Phone. 088-656-7006 Fax. 088-656-7012 E-mail. koho@tokushima-u.ac.jp

URL: <http://www.tokushima-u.ac.jp/>

創立70周年記念事業特設ページ: [http://www.tokushima-u.ac.jp/anniversary\\_70th/](http://www.tokushima-u.ac.jp/anniversary_70th/)

Facebook: <https://www.facebook.com/tokushima.univ/>

徳島大学同窓会連合会Facebook: <https://www.facebook.com/bizankai/>